

# ずし楽習塾 だより

2011.10

NO. 14

NPO法人ずし楽習塾推進の会

電話・Fax 046-871-7007

URL: <http://zushigakushu.nngo.jp/>

学びあい 教えあい ふれあい

生涯学習活動推進団体

## 女性の視点で、女性が創る講座

### 新しい試みのスタート！

この穏やかな自然と環境に恵まれた逗子市で充実した日々を送りたい、送るために何かをしたい、こんな思いが8人の女性委員の口から飛び出しました。

それぞれ提案されたテーマは違っても底に流れる思いは全部一つにつながって講座創りはスタートしました。

ずし楽習塾は平成12年の開始以降、多岐にわたる有意義で魅力ある講座を提供し(212講座)、多くの受講者(18,900人)が集まって下さいましたが、時代の変化に合わせ、そのニーズも少しずつ変化がみられるようになってきました。



今年、日本は3.11東日本大震災での地震・津波・原発による大きな災害に見舞われてから、その災禍と復興の中で、日本人として心の中に保ち

続けるべき本当に大事なものを見つめ直したいというその様な気風が感じられます。また、これまで政治や行政にお任せし、安全だと信じ込まされてきたことが根底から揺らいでいます。今こそ、日本人一人一人、特に日々の生活を担っている女性が自分で感じ、正しく判断し、発信し、議論することが重要になってきているのではないのでしょうか。

平成23年度の楽習塾の講座テーマを検討する中で、「女性の視点で、女性だけで作る講座」という新しい試みが提案され、立ち上がりました。当初は本当に女性市民の方が集まって下さるかしらと不安をぬぐえませんでした。その呼びかけに応じて6人の方々が集まって下さいました。これは女性たちも家庭を守りつつも何かの形で社会との接点を持ち、自分の輝きを見つけたい、また今、何が大切なのかを知りたい、そんな思いの表れなのではと感じています。

今まで行われた3回の会議では2時間という限られた時間があったという間に過ぎるほど白熱した意見が交わされ皆の思いが確認出来、速やかに細かい段取りが決まって行きました。2時間という限られた時間の中でまとめられていくその様子からその意志の強さ、賢さは驚くほどです。

交流センター開設当初とは目を見張るほどの違いですが、今では、多くの女性たちが生き生きと活動をしておられます。

平成24年2~3月の開講を目指し、また来年度以降も続いて、女性の視点を生かした有意義な講座を提供すると共に、私たちも女性パワーを発揮して輝いていける事を願っています。

## 市民講師の講座がスタートしました

### 似顔絵コピー・アート

水口 正巳さん（市民講師）

今回、楽習塾でも開講以来初めてのやや遊び心に近い似顔絵コピー・アート（このキャッチ・コピーに誘われて参加した人もおられるでしょう）の講座を持たせていただき、私の方が教える立場に初めてで緊張しました。

いわゆる似顔絵は大胆で風刺のきいたもの、あるいは極端なデフォルメで個性を発揮したもの（新聞の政治欄などに見られる）が面白いと言われておりますが、私の場合は肖像画風に近い描き方が多く、それなりに少しばかりのスパイスを利かした仕上がりを目指しています。

自分の友人や知人や家族などの顔写真を撮り、デッサンして線画に起こす方法です。その線画をコピーで拡大・縮小加工してから、色鉛筆でカラーリングし、最後にウッド・パネルに貼って完成させます。



それをプレゼントする … 趣味的世界ではありますが貰った方には喜ばれることが多く、私の場合友人の輪が拡がり、自己満足でも楽しく描かれていれば良し！！をモットーにしています。

初回から参加した方々にエンピツだけで描いてもらいました。描き方は人それぞれで、まったく初めての方もいる様で戸惑っていました。そういう方には、直接指導しましたが、写真を見ながらですのでどうしても顔をなぞる傾向は仕方ありません。似せたい気持ちの方が先に先行します。いわゆる髪形の形、顔の輪郭、目の大小、眉毛の太さ・細さ、鼻の高低、唇などの厚さ薄さなど、その組合せでバランスを取り如何に似てくるか？その辺は今後の相互通行でセッションしながら、あまり深刻にならずに気軽な気分で進めていきたいと思っています。皆さんの楽しい似顔絵に期待して……。

### 今年度新たにスタートした講座の例

「ウッドバーニング」講師：川上 祐子さん



（受講生の作品）

電熱ペンで木を焦がして絵を描きます

## クラフト細工を通して得た貴重な出会い

小澤 英代さん（市民講師）

「クラフト紙テープでカゴ作り」の講座を開催させていただくのは今年で2年目になります。このクラフト細工は素材が紙テープと言っても意外と丈夫で色の種類も多く編み方も様々、とても紙で作ったとは思えない作品を創ることが出来ます。それを少しでも体験していただければと思い講座を開かせていただきました。もともと私とこのクラフト細工との出会いは10年くらい前になります。そのころは色の種類も限られていて、編み方もあまり複雑なものは紹介されていませんでしたが収納用のカゴやバックなど実用的な物をオリジナルで作り、それを楽しんでいました。



そしてある時そのカゴを見た友人に作り方を教えてほしいと頼まれたのがきっかけで、徐々に輪が広がり現在では自宅で教室を開くまでになりました。

昨年度楽習塾の講座を受けていただいた方達もひきつづき教室に通ってくださり、どんどん腕を上げていらっしゃいます。

習いに来てくださる皆さん、とても意欲的で、次々にいろいろな編み方にチャレンジされる方、ご自宅の棚に合うカゴをオリジナルで作られる方などなど・・・思い思いに作品作りを楽しんでくださっています。

もともと手芸好きの方達ばかりなので色々とアイディアもふくらみ私とても刺激され勉強になり、その時間を楽しんでいます。

また、子育てや生活の知恵を教えていただいたり、時には相談に乗っていただいたり、とてもいい情報交換の場にもなっており、毎回とても楽しい時間を過ごしています。

気がつけば、カゴ作りを通して地区や世代を超えた方々とお知り合いになることができ、充実した時間を持たせていただいております。これからもこの貴重な出会いを大切に皆さんと楽しく作品作りをしていきたいと思っています。

## 今年度も継続して開講した講座の例

（逗子の伝説・民話とその風土）



（ルースィーダットン）





## 受講者募集

市民グループが企画した講座です

「ずし楽習塾推進の会」は市民グループや市民サークルが活動を広げるために講座を開講するのを支援しています。11月に2講座が開講します。

### 『お花のマネージャー養成講座』～公共の場に花（感動）を添える～

企画：ソーシャルフラワーアカデミー

市民が集うイベントなどに花を飾る技術を学びます。

市民グループの各種イベントや講演会、コンサート活動などの会場をお花で飾る会場装花は、あなたの頭脳・体力・感性をさらに向上させます。

生け花が初めての方！これからの人生、花で生きがいを作りませんか。

全5回（11月21日（月）、11月28日（月）、12月5日（月）、12月12日（月）、12月19日（月）、いずれも13:00～15:00、市民交流センター会議室）の講座で「会場装花に必要な知識+実技」（テーブルフラワー、100人参加のイベント花、市民交流センターに飾るリース）などを楽しみながら学びます。



「紫舟流 秋に舞う」（平成23年9月4日、なぎさホール）の舞台上でソーシャルフラワーアカデミー主宰の矢部 基子さんが花を飾りました。

### 『DIY パワー技術講座（木工編）』～地域に活かそう～

企画：DIY パワーの会

DIY(日曜大工)趣味の仲間が集い・ともに実技研鑽。木工のプロに正しい技術を習います。

その技と地域仲間のパワーを出し合って地域・公共に貢献。趣味を深め「人の役に立つ」ことは人生を豊かにします。

技を磨いて これからの人生、生きがいを作りましょう

全8回（11月26日（土）、12月4日（日）、12月11日（日）、1月21日（土）、1月28日（土）、2月4日（土）、2月11日（土）、2月18日（土）、いずれも13:30～16:30、メイン会場は逗子中学工作室）の講座で「正しい木工加工」（材料と刃具、刃具の研ぎ方・手入れ、切る、削る、穿つ、仕上げと塗装など）の実技を身につけます。

尚、会場の都合により、日時など変更があります。



\*受講申し込みは「広報ずし11月号」に掲載、またはずし楽習塾推進の会へ問い合わせください。

## 受講者募集

### 今 変わる日本の初等・中等教育

～地域は学校と どう協働するか～

それまでの「詰め込み教育」の反省から2003年「ゆとり教育」に転換。そして2008年の中央教育審議会の答申を受けて、昨年2010年小学校、2011年中学校の教科書が25%増量されました。

この方向転換の狙いを十分に理解し、即対応するため、教育の質・量向上を図る活動に学校・地域が一体となって真剣に取り組むことが必要でしょう。

教育改革を推進されてきた講師の方から豊富なご経験を生に聞けるまたとないチャンスです。

教育改革先進事例などを参考にしながら如何にすべきかを一緒に考えましょう。



| 講   | 月 日 (曜)                  | テ ー マ  | 講 師   |
|-----|--------------------------|--|---|
| 第1回 | 11月27日(日)<br>13:30~15:30 | 『今 問われる学校教育の在り方』<br>— 中央教育審議会で議論されていること —                | 新藤 久典 さん<br>新宿区立新宿西戸山<br>中学校校長<br>中央教育審議会臨時委<br>員初等中等教育分科会<br>全日本中学校長会長 |
| 第2回 | 12月3日(土)<br>15:30~17:30  | 『学校教育と地域の協働』<br>— 教員の資質向上と逗子の学校支援地域本部 —                  | 奥村 文隆 さん<br>逗子市教育委員会<br>教育部次長   |
| 第3回 | 12月10日(土)<br>13:30~15:30 | 『公立中学でもここまでできる』<br>夜スペ、よのなか科、土曜寺子屋<br>— 民間人校長による8年目の挑戦 — | 代田 昭久 さん<br>杉並区立和田中学校<br>校長   |
| 第4回 | 12月17日(土)<br>13:30~15:30 | 『ふれあい・学びあい・つなぎ合う学校の創造』<br>— ミュニティカールを基盤とした小中一貫教育 —       | 大嶺 せい子さん<br>府中市教育支援]デーネター<br>元中教審委員<br>三鷹市教委員会<br>にしみたか学園学園長            |

受講申し込みは「広報ずし 11月号」に掲載、またはずし楽習塾推進の会へ問い合わせください。

## 『談話サロン』へのお誘い

月に一度、任意・自由に登録したメンバーがテーマを提供し、自由に意見を交換し合う「談話サロン」も18回を重ねました。

今までに出されたテーマは近代史、国際交流、時事問題、文学、ビジネス論、郷土史、メディア論、人生観など多彩で、身近な話題にも及ぶ様々な話からは眼を開かされ考えさせられる事が沢山あります。男性からは、仕事の経験や社会的な視点に立つ話が多く出され、女性は主に感性を生かしての発言ですが、テーマをめぐる共感も反論も和やかな輪となります。

毎回十数人が集い、それぞれの考えや感想を自由に交わし合い広めあう場。そこに身を置いていると、「“学び知る”は人間の持つ楽しみの中でも最高に贅沢なもの」との言葉を実感します。



10月は講師を招いてお話を伺います。

10月26日(水)13時～、「今、教育現場を考える」

講師: 細野 裕さん

皆様の参加をお待ちしています。

連絡先 ☎0467-23-7248 櫻田

## 求む！ 美術関係の講座づくりに関心のある人

「ずし楽習塾推進会」では、美術関係に的を絞った市民向け講座を準備します。

美術愛好家に喜ばれる内容にしたいと思います。講座の企画・運営をご一緒にやりましょう。

過去には近隣の美術館を訪ね学芸員の説明を聞きました。

詳細は「広報ずし10月号」をご覧ください。



### NPO 法人ずし楽習塾推進の会

I, II型講座開設への企画・受講者募集・開講支援

III型プロジェクトへの参加・講座実務 会報の発行

IV, V型講座の企画・開設・運営 地域連携活動

連絡先: 〒249-0006 逗子市逗子 4-2-1 市民交流センター (内)

URL: <http://zushigakushu.nngo.jp/>

会員募集 随時会員を募集しています

2011年9月 31日現在

正会員: 23名 賛助会員: 9名

正会員 年会費 1000円 (一口以上任意)

賛助会員年会費 2000円 (一口以上任意)